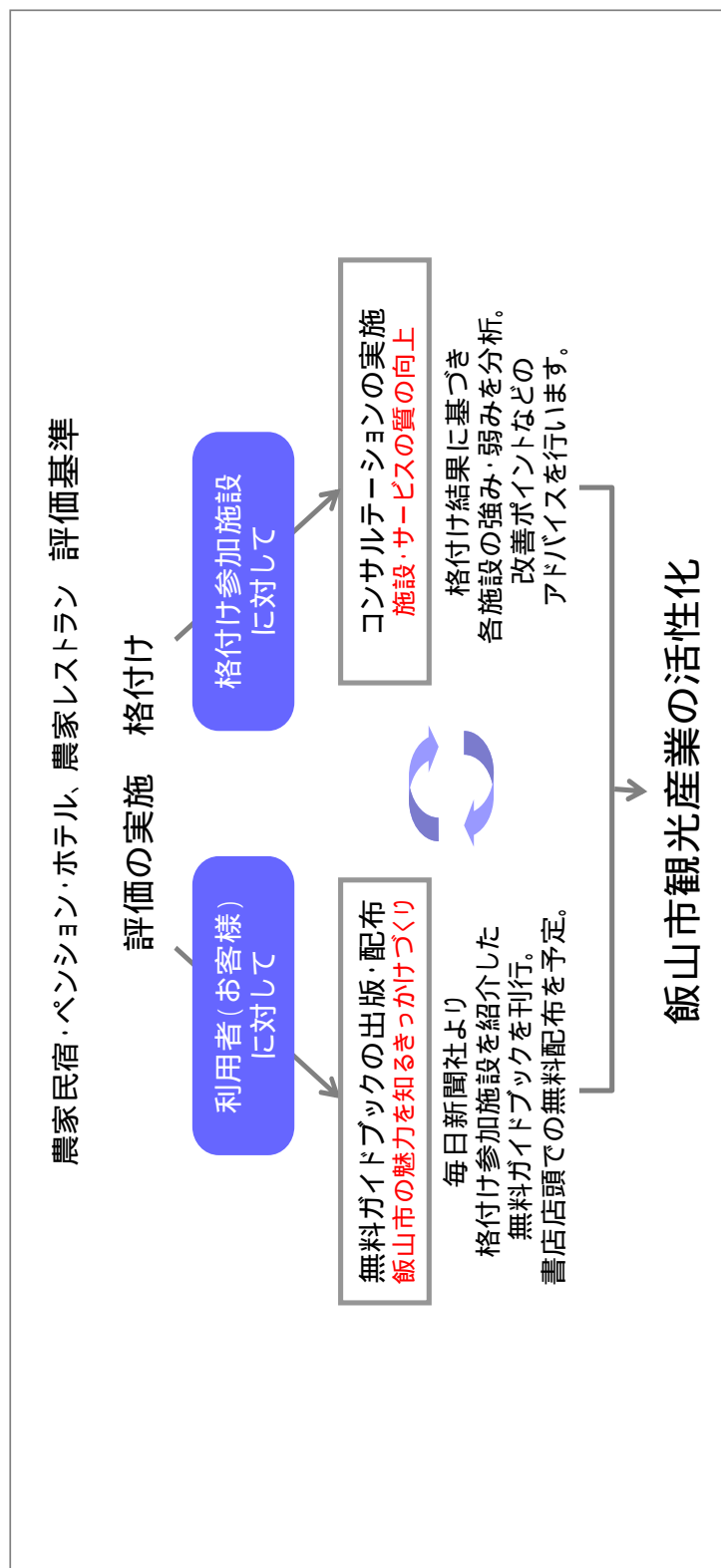


～飯山市 グリーン・ツーリズム活性化にむけて～
農家民宿・ペンション・ホテル、農家レストラン
格付け評価実施 ガイドブック発行企画書

2006年



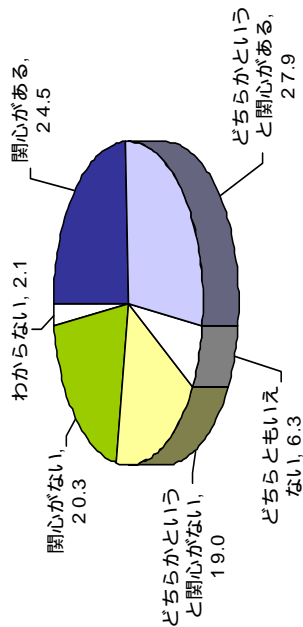
[格付け]は、単なる[順位付け]を目的としたものではありません。
 利用者(お客様)に対して、[格付け]という解りやすく、魅力あるコンテンツによって、
 【飯山市の魅力を知っていただくきっかけ】をつくと共に、
 参加していただく施設に対して、改善ポイントなど、
 評価結果に基づくコンサルティングを実施し、魅力ある施設づくりをサポートします。



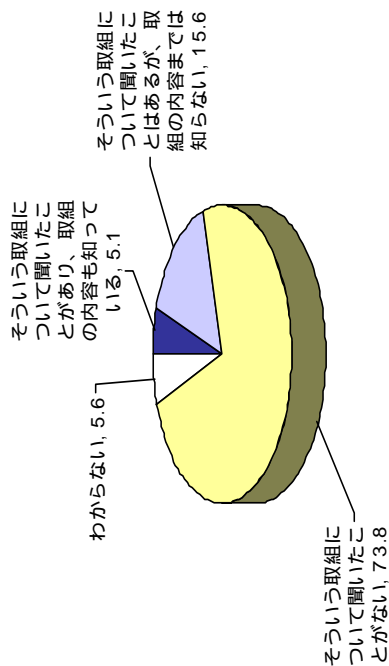
グリーンツーリズムをはじめとした「都市と農山漁村の共生・対流」への都市住民側の潜在的ニーズは高まりつつあるものの、その具体的な取り組み内容は、十分に理解されていないのが現状です

行き過ぎた都市化への懸念や、食品に対する漠然とした不安感を背景に、都市住民の「都市と農山漁村の共生・対流」に対する関心が高まっています。しかし、「共生・対流」に関する取り組みについて理解している人は、僅か5%程度に止まっており、未だに充分な認知・理解が得られていないといえます。

都市と農山漁村の共生・対流に関する関心度



共生・対流に関する取り組みへの認知



「都市と農山漁村の共生・対流に関する世論調査」 内閣府大臣官房政府広報室

グリーン・ツーリズムを実践している農山漁村側では、都市住民の意識/ニーズに即した推進体制の整備が課題となっています

グリーン・ツーリズムは、地域経済への効果が期待されるが、現状では、十分な効果が得られていないとする市町村も多く、推進体制整備や販売対策等の戦略や、都市生活者のニーズを満たすハード・ソフトの整備が、充分に行われていないことが課題として挙げられています。

○グリーン・ツーリズムの地域経済への効果

	回答項目 (%)	
	期待した程度以上大きい	期待したより小さい
観光による波及効果	53.6	29.7
地域特産物の販路拡大	51.4	30.3
新たな雇用機会の拡大	42.5	24.5
資料：(財) 都市農山漁村交流活性化機構「日本型グリーン・ツーリズム実態調査報告書」		

注：都市農山漁村交流等に実績のある全国689市町村を対象とするアンケート調査（平成12年9月～10月に実施）

グリーン・ツーリズムにおいて期待した効果が得られなかった理由

回答項目	構成比 (%)
推進体制整備が不十分だった	21.1
明確な戦略検討(販売体制等)が不十分だった	18.5
受け入れ施設等ハード面の整備が不十分だった	13.4
都市生活者を受け入れるソフト面の整備が不十分だった	13.3
情報発信を担う人材が育成されなかった	11.1
アイデアがマンネリ化して、魅力性が乏しかった	10.1
地域活性化への期待が大きすぎたため	6.3
都市創等のニーズ情報等の把握が不十分だった	6.2
合計	100.0

資料：(財) 都市農山漁村交流活性化機構「日本型グリーン・ツーリズム実態調査報告書」平成13年3月
注：「グリーン・ツーリズム等都市農村交流の地域経済への効果」が「期待したより小さい」と及び「ほとんどない」とした市町村を対象

グリーン・ツーリズム活性化の課題

[利用者側]

グリーン・ツーリズムへの関心は高いが、その内容理解は充分ではない。従って、潜在的なニーズに止まり、具体的なアクションに至っていない。

[受け入れ側]

利用者である都市住民の意識・ニーズの把握が充分に行われていない。為に、魅力あるハード・ソフトの整備が行われていない。その結果、期待した経済効果が得られてない。

都市住民にとって
解りやすい・魅力ある情報
としての発信が必要

利用者(お客様)
視点からの
[質の向上]が課題

課題解決に向けたアプローチ

[利用者の期待・ベネフィット]という視点に基づいた評価指標の創出

農家民宿・ペンション・ホテル／農家レストラン
評価基準の策定 格付けの実施

格付けの実施方法

- ・格付けに参加いただく施設を調査員が、「客」として訪問。
- ・訪問時の体験に基づき、50～60程度の評価項目について評価を実施します。
- ・評価は、規定された基準に基づいて、公平に行われます。

重要

今回の実施する「宿泊施設等」への格付けは、評価の対象となること自体、その施設が基準値を満たしている施設であることを基本としています。

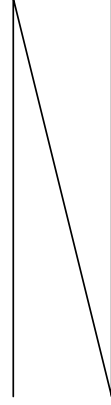
ガイドブックへの格付けの表記方法

- ・出版されるガイドブックには、次のような形式で格付け結果を評価する予定です。
- * 部門評価
「食」「サービス」「価格」などの各部門について、個々の評価結果を の数で表記します。 の数は、5個を最高点とします。
- * 総合評価
各部門評価の結果を総合した結果を の数で表記します。 の数は、5個を最高点とします。
- * お奨めポイント
評価者が感じた各施設の魅力を文章で紹介しします。

< 編集イメージ >

ペンション
総合評価
「食」
「価格」
「サービス」

ココがお奨め！



参考：海外における【格付け評価】の実施

グリーンツーリズム先進国であるイギリス・フランスでは、政府・任意団体などが中心となって、格付けを実施。利用者が農家民宿等を利用する際の指標として、情報公開を行っています。

また、格付けの対象となった施設に対しては、評価結果に基づいたコンサルテーションも行われています。

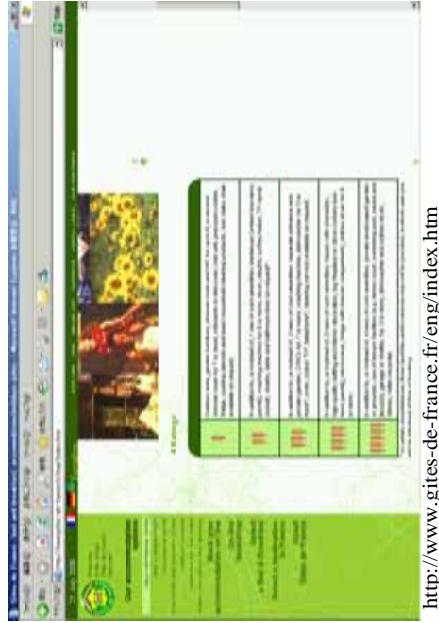
イギリス

イギリスでは、農家民宿のレベルを保つために「農場ホリデー協会」という団体を組織。会員は、政府観光局の審査を受け、等級認定を受けなければならない。評価は、王冠の数で示され、最高の5王冠(five crowns)は高級ホテルクラスと評されている。こうした情報は、HP等で公開され、利用者が農家民宿を選ぶ際の指標となっている。

Farm Stay UK



Gîtes de France



フランス

フランスでは、農村にある民宿は、ジット・ド・フランス全国連名(Gîtes de France)という非営利組織に加盟。県協会の委員会メンバーが採点し、麦穂の数1～4で格付けされており、イギリスと同様に、この結果をHP等で公表している。